

八交場状況

七月二十三日二十四日、西日従業員側代表東滿緒外五名ハ工場主任ニ於テ工場主ト會見シ口頭ヲ以テ工場閉鎖取消ヲ要求セルモ工場主ハ工場閉鎖ノ止ムナキヲ反覆シ何等ノ進展ヲ見スレテ會見ヲ了セリ。七月二十三日前記従業員代表ハ工場主任ニ於テ工場主代理人馬場金次郎ト會見シ馬場ヨリ本年上半期ノ損害ヲ二千五百円也ト事業ノ損失表ヲ發表シ説明ヲ加ヘテ閉鎖ノ止ムナキヲ主張シ従業員側ハ經營ノルーズカ斯カク結果ヲ来タセリト及駁セルカ當日又何等ノ進展ヲ見スレテ會見ヲ折々切レリ

七月二十八日二十九日、三十日ノ三日ニ亘リ引續キ前記ノ場所ニ於テ労資代表ノ會見アリ従業員側ハ飽ク迄工場閉鎖取消ヲ要求セルモ事業主側ハ飽ク迄止リ取消シテ肯セザルヲ決裂ノ状態ニ終レリ右及申(通)報候也

勞秘第二五三三號

昭和七年八月十二日 警視總監 藤沼 庄 平

内務大臣 山本 達 雄 殿
社 會 局 長 官 殿

田代禪工場労働爭議ニ関スル件 (第二報)
標記工場爭議其後、状況左ノ通

記

一事業主側

鉋造工場閉鎖、方針ニテ工場入口ヲ釘付ニシ無新出入ヲ防止セリ

一従業員側

従業員側ハ積極的抗爭ヲ決意シ本月六日爭議対策本部ヲ本田

7. 9. 17
4163